

1 どういう性格・パーソナリティか

型	性格の側面		弱	強	指数
思索型	内閉性	社交意識が低い			35
	客観性	思考的思慮深い			55
活動型	身体性	機敏な・気軽な			67
	気分性	感情のまま行動			38
努力型	持続性	几帳面・忍耐力			72
	規則性	常識的・順法的			51
積極型	競争性	勝気な・積極的			41
	自尊心	気ぐらいが高い			37
自制型	慎重性	見通しをつける			65
	弱気さ	取越苦勞・遠慮			42

■この人の中心性格は「努力・持続性」および「活動・身体性」であるが、「自制・慎重性」や「思索・客観性」といった側面も本人は意識している。

●「努力・持続性」及び「活動・身体性」の人のパーソナリティスケッチ
 努力を信条とし、目標に向けて一生懸命に励む性格である。手掛けた事は丁寧処理しキチンとしている。途中であきらめてしまうことは少なく、物事には粘り強く取り組んでいく忍耐力もある。見方によっては、それが執念深さとしてうつすることもある。そして、独自の価値観にそった判断をしているが、発想は堅苦しいものばかりではなく、ユニークさも持ちあわせている。自分の考えはあらかじめ用意しているが、いろいろな計画を立てるときは、自分だけの勝手な判断で決定するのではなく、他人の意見も取入れながら考えていこうとする。また、身が軽く体を動かして物事を解決していくところもある。だからといって、思いついたら何も考えずに即実行といった軽薄さや、気分で行動したりすることは少ないため大きな失敗はあまりない。新しい環境の変化にもそれほど時間をかけずに適応することができる。場や雰囲気にもまれることなく、精神的にも安定している。まれに感情的になってしまうこともあるが、人情もろくてお人好しな性格である。

●もう一方の性格特性
 内向的でなく、外向的な人である。関心が対社会にあり、自分の殻に閉じこもり、孤独に生きていくというタイプではなく、職場の雰囲気にも腐心し、気遣いのできる人。ただ、夢のような世界、美の鑑賞や創造の世界に、ひとり芸術的に生きるというサビの部分欠ける。

2 どういう関心事・興味領域を持っているか

興味の方向性	弱	強	指数
日常周辺事型			43
客観・科学型			43
社会・経済型			46
心理・情緒型			49
審美・芸術型			58

信頼係数



回答の信頼性は高く、矛盾したところがほとんどなく、信頼のできる診断結果である。

3 基礎的な職場場面での社会性

診断項目	弱	強	指数
積極性			74
協調性			65
● 責任感			82
自己信頼性			67
指導性			62
共感性			55
感情安定性			65
従順性			50
自主性			44
モトリアム傾向			41

自らの意見や提案を出し、率先して実行に移そうとする。
 仲間と一緒に考え、協力して目標に向かうことができる。
 自分の発言や引き受けた事に対し、責任を持つようとする。
 自分の意思や行動に自信があり、周囲からも信頼される。
 皆から頼りにされ、意見や行動をまとめていこうとする。
 多少の事で動揺したりせず、気持ちにムラが少なく安定。

4 どういうことに意欲・ヤル気をだすか

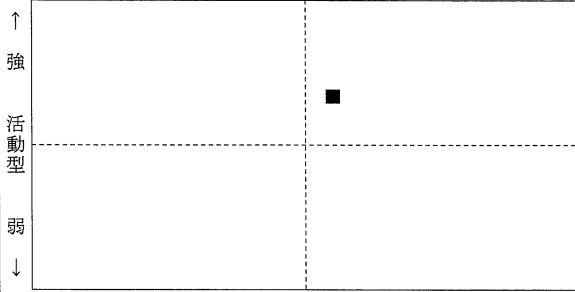
意欲の側面	弱	強	指数
達成 欲求			68
自律 欲求			49
求知 欲求			60
● 危機 耐性			82
勤勞 意欲			78
顕示 欲求			48
支配 欲求			64
親和 欲求			54
秩序 欲求			71
物質的欲望			61

困難な目標にも努力し、常に自分を向上させようとする。
 知的好奇心が旺盛で、新しい事や珍しい事を追い求める。
 逆境に耐え、苦しいときも我慢よくやり抜こうとする。
 仕事への意欲があり、生きがいの部分として考えている。
 人の上に立ち、他人を動かすような力関係を形成したい。
 自己範囲内の環境や物事は、キチンと整理しておきたい。
 モノを獲得し保持したい、失いたくないなど物欲がある。

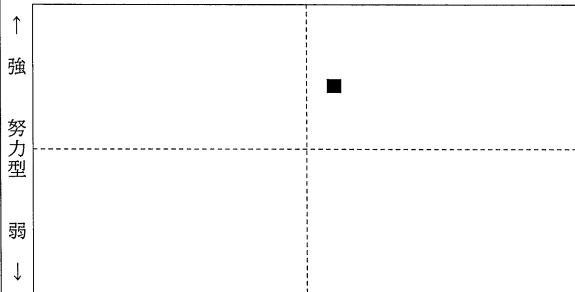
■この人は「苦勞を乗り越え、成長したい」系統の欲求群が一番強く、ついで「増やしたい、減らしたくない」系統の欲求群となっている。逆に「人より優位に立ちたい」系統の欲求群には淡泊な反応である。

【本人の性格特性】

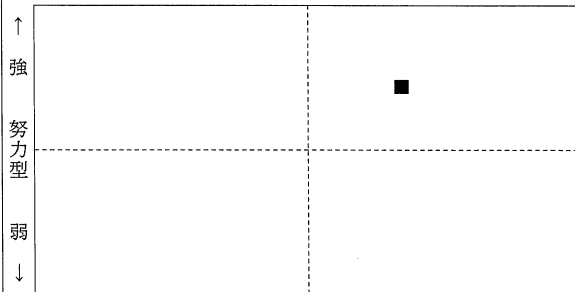
■印が本人の位置



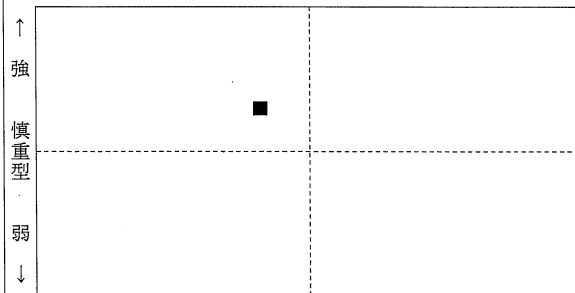
← 弱 思索型 強 →



← 弱 思索型 強 →



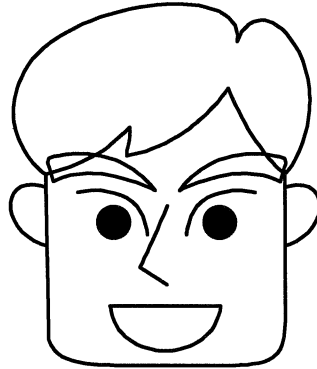
← 弱 活動型 強 →



← 弱 積極型 強 →

【心理要素イメージ】

眉の太さ：指導性
 瞳の直径：達成欲求
 鼻の高さ：顕示欲求
 顔の輪郭：性格類型
 眉の傾き：従順性
 目の傾き：達成欲求+求知欲求
 口の形状：親和欲求+協調性
 逆三角顔 = 思索型
 エラ顔 = 積極型
 細長顔 = 自制型
 丸顔 = 活動型
 角顔 = 努力型



【自己評価】

意欲・ヤル気				管理・対人能力				思考能力							
積意根責	極欲気任	実熱強感	行意さ	決断勇気	指導力	リ己信頼	自 己 力	調 整 力	折 衝 力	独創新	現 状 分 析	洞 察 力	企 画 立 案	專 門 知 識	情 報 活 用
A	A	A	A	A	B	A	B	A	A	C	A	A	A	D	C
A				A				B							

【採用判定】

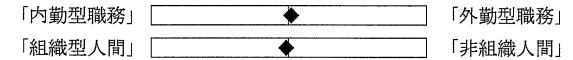
定着性・安定性 = 25

CUBICの判定結果 = 「A」

【判定結果A】予測推定値（見所）

(1) 一般的職場状況での可能性	██████████	78
(2) 海外など精神力の必要な職務	██████████	67
(3) 足腰のよさが武器になる職務	██████████	60
(4) 集中力、緻密さの必要な職務	██████████	75
(5) 標準化された仕事や工場労働	██████████	75

【判定結果B】当人の傾向



【判定結果C】大まかな職業興味領域とその方向性

- 「最適」規則や慣習に従った行動、事務的な仕事
- 「最適」企画、組織の運営、経営管理のような仕事
- 「最適」物を対象とする、具体的で実際的な仕事
- 「適切」営業など対人的接触をとまなう仕事
- 「適切」研究的、探索的な仕事や活動の領域
- 「小適」音楽、創作、文芸など芸術的な仕事や活動

【判定結果D】配置適性1

《適性の高い順》

- 「最適」基礎研究管理者
- 「最適」基礎研究者
- 「最適」企画専任者
- 「最適」人事管理者
- 「最適」人事専任者
- 「適切」経理管理者

《低い順》

- 「適切」広報専任者
- 「適切」営繕専任者
- 「適切」秘書専任者
- 「適切」営業専任者
- 「適切」広報管理者

【判定結果E】配置適性2

- | | |
|-------------------|--------------|
| (1) 「最適」庶務 | (1) 「適切」購買 |
| (2) 「最適」基礎研究 | (2) 「適切」倉庫 |
| (3) 「最適」編集校正 | (3) 「適切」品質管理 |
| (4) 「最適」営業アシスト | (4) 「適切」受注窓口 |
| (5) 「最適」新規事業開発 | (5) 「適切」研究開発 |
| (6) 「最適」営業(慎重タイプ) | |